

福島第一原子力発電所周辺の走行モニタリング結果について

平成23年3月23日10時00分現在
文 部 科 学 省

- * 1 GM(ガイガー=ミューラー計測管)における値
- * 2 電離箱における値
- * 3 NaI(ヨウ化ナトリウム)シンチレータにおける値

場所(福島第1発電所からの距離)	測定日時	数値(マイクロシーベルト/時) (記載のない限り屋外)	天候	実施者
測定エリア【A】 (約25Km西)	3月22日10時19分	2.5 ^{*3}	降雨無し	日本分析センター
測定エリア【A】 (約27Km北西)	3月22日10時28分	4.0 ^{*3}	降雨無し	日本分析センター
測定エリア【A】 (約28Km北西)	3月22日10時36分	3.0 ^{*3}	降雨無し	日本分析センター
測定エリア【A】 (約28Km北西)	3月22日10時44分	4.9 ^{*3}	降雨無し	日本分析センター
測定エリア【A】 (約30Km北西)	3月22日10時50分	5.7 ^{*3}	降雨無し	日本分析センター
測定エリア【A】 (約30Km北西)	3月22日10時56分	9.0 ^{*3}	降雨無し	日本分析センター
測定エリア【A】 (約29Km北西)	3月22日11時06分	25.6 ^{*3}	降雨無し	日本分析センター
測定エリア【A】 (約30Km北西)	3月22日11時14分	13.4 ^{*3}	降雨無し	日本分析センター
測定エリア【A】 (約30Km北西)	3月22日11時23分	35.8 ^{*3}	降雨無し	日本分析センター
測定エリア【A】 (約30Km北西)	3月22日11時31分	50.1 ^{*3}	降雨無し	日本分析センター
測定エリア【A】 (約32Km北西)	3月22日11時42分	52.0 ^{*3}	降雨無し	日本分析センター
測定エリア【A】 (約32Km北西)	3月22日11時51分	33.1 ^{*3}	降雨無し	日本分析センター
測定エリア【A】 (約33Km北西)	3月22日12時00分	22.4 ^{*3}	降雨無し	日本分析センター
測定エリア【A】 (約31Km北西)	3月22日12時08分	28.8 ^{*3}	降雨無し	日本分析センター
測定エリア【A】 (約29Km北西)	3月22日12時16分	17.2 ^{*3}	降雨無し	日本分析センター
測定エリア【A】 (約30Km北西)	3月22日12時23分	22.4 ^{*3}	降雨無し	日本分析センター

- * 1 GM(ガイガー=ミューラー計測管)における値
- * 2 電離箱における値
- * 3 NaI(ヨウ化ナトリウム)シンチレータにおける値

場所(福島第1発電所からの距離)	測定日時	数値(マイクロシーベルト/時) (記載のない限り屋外)	天候	実施者
測定エリア【A】(約29Km北西)	3月22日12時36分	25.8 ^{*3}	降雨無し	日本分析センター
測定エリア【A】(約28Km北西)	3月22日12時50分	29.3 ^{*3}	降雨無し	日本分析センター
測定エリア【A】(約29Km北西)	3月22日13時13分	22.0 ^{*3}	降雨無し	日本分析センター
測定エリア【A】(約29Km北西)	3月22日13時34分	16.5 ^{*3}	降雨無し	日本分析センター
測定エリア【A】(約27Km北西)	3月22日13時49分	11.1 ^{*3}	降雨無し	日本分析センター
測定エリア【A】(約26Km北西)	3月22日14時00分	7.8 ^{*3}	降雨無し	日本分析センター
測定エリア【A】(約25Km北)	3月22日14時07分	4.1 ^{*3}	降雨無し	日本分析センター
測定エリア【A】(約25Km北)	3月22日14時15分	2.4 ^{*3}	降雨無し	日本分析センター
測定エリア【A】(約25Km北)	3月22日14時24分	2.3 ^{*3}	降雨無し	日本分析センター
測定エリア【B】(約39Km南西)	3月22日9時08分	0.4 ^{*3}	降雨有り	日本分析センター
測定エリア【B】(約39Km南西)	3月22日9時33分	0.4 ^{*3}	降雨有り	日本分析センター
測定エリア【B】(約39Km南西)	3月22日9時41分	0.4 ^{*3}	降雨有り	日本分析センター
測定エリア【B】(約39Km南西)	3月22日9時48分	0.4 ^{*3}	降雨有り	日本分析センター
測定エリア【B】(約39Km南西)	3月22日9時55分	0.4 ^{*3}	降雨有り	日本分析センター
測定エリア【B】(約38Km南西)	3月22日10時03分	0.4 ^{*3}	降雨有り	日本分析センター
測定エリア【B】(約39Km西)	3月22日10時13分	0.5 ^{*3}	降雨有り	日本分析センター
測定エリア【B】(約39Km西)	3月22日10時22分	0.4 ^{*3}	降雨有り	日本分析センター
測定エリア【B】(約39Km西)	3月22日10時32分	0.4 ^{*3}	降雨有り	日本分析センター
測定エリア【B】(約41Km西)	3月22日10時41分	0.5 ^{*3}	降雨有り	日本分析センター
測定エリア【B】(約41Km西)	3月22日10時48分	0.5 ^{*3}	降雨有り	日本分析センター
測定エリア【B】(約41Km西)	3月22日10時55分	0.6 ^{*3}	降雨有り	日本分析センター

- * 1 GM(ガイガー=ミューラー計測管)における値
- * 2 電離箱における値
- * 3 NaI(ヨウ化ナトリウム)シンチレータにおける値

場所(福島第1発電所からの距離)	測定日時	数値(マイクロシーベルト/時) (記載のない限り屋外)	天候	実施者
測定エリア【B】 (約42Km南西)	3月22日11時03分	0.5 * ³	降雨有り	日本分析センター
測定エリア【B】 (約40Km南西)	3月22日11時11分	0.5 * ³	降雨有り	日本分析センター
測定エリア【C】 (約25km南)	3月22日12時00分	7.5 * ²	降雨無し	文部科学省
測定エリア【C】 (約30km南)	3月22日12時02分	7.0 * ²	降雨無し	文部科学省
測定エリア【C】 (約30km南)	3月22日12時06分	8.0 * ²	降雨無し	文部科学省
測定エリア【C】 (約30km南)	3月22日12時08分	12.0 * ²	降雨無し	文部科学省
測定エリア【C】 (約30km南)	3月22日12時13分	9.0 * ²	降雨無し	文部科学省
測定エリア【C】 (約30km南)	3月22日12時16分	10.0 * ²	降雨無し	文部科学省
測定エリア【C】 (約30km南)	3月22日12時18分	7.0 * ²	降雨無し	文部科学省
測定エリア【C】 (約30km南)	3月22日12時21分	7.0 * ²	降雨無し	文部科学省
測定エリア【C】 (約25km南)	3月22日12時23分	7.5 * ²	降雨無し	文部科学省
測定エリア【C】 (約25km南)	3月22日12時55分	8.0 * ²	降雨無し	文部科学省
測定エリア【C】 (約30km南)	3月22日12時58分	8.0 * ²	降雨無し	文部科学省
測定エリア【C】 (約30km南)	3月22日13時00分	8.0 * ²	降雨無し	文部科学省
測定エリア【C】 (約30km南)	3月22日13時02分	12.0 * ²	降雨無し	文部科学省
測定エリア【C】 (約30km南)	3月22日13時06分	9.0 * ²	降雨無し	文部科学省
測定エリア【C】 (約30km南)	3月22日13時10分	12.0 * ²	降雨無し	文部科学省
測定エリア【C】 (約30km南)	3月22日13時12分	9.0 * ²	降雨無し	文部科学省
測定エリア【C】 (約30km南)	3月22日13時14分	7.5 * ²	降雨無し	文部科学省
測定エリア【C】 (約25km南)	3月22日13時17分	8.0 * ²	降雨無し	文部科学省
測定エリア【C】 (約25km南)	3月22日14時00分	8.0 * ²	降雨無し	文部科学省

- * 1 GM(ガイガー=ミューラー計測管)における値
- * 2 電離箱における値
- * 3 NaI(ヨウ化ナトリウム)シンチレータにおける値

場所(福島第1発電所からの距離)	測定日時	数値(マイクロシーベルト/時) (記載のない限り屋外)	天候	実施者
測定エリア【C】 (約30km南)	3月22日14時02分	7.5 *2	降雨無し	文部科学省
測定エリア【C】 (約30km南)	3月22日14時04分	8.5 *2	降雨無し	文部科学省
測定エリア【C】 (約30km南)	3月22日14時06分	12.0 *2	降雨無し	文部科学省
測定エリア【C】 (約30km南)	3月22日14時10分	9.5 *2	降雨無し	文部科学省
測定エリア【C】 (約30km南)	3月22日14時14分	11.5 *2	降雨無し	文部科学省
測定エリア【C】 (約30km南)	3月22日14時15分	8.5 *2	降雨無し	文部科学省
測定エリア【C】 (約30km南)	3月22日14時18分	7.0 *2	降雨無し	文部科学省
測定エリア【C】 (約25km南)	3月22日14時20分	8.5 *2	降雨無し	文部科学省
測定エリア【C】 (約25km南)	3月22日14時55分	10.0 *2	降雨無し	文部科学省
測定エリア【C】 (約30km南)	3月22日14時57分	11.0 *2	降雨無し	文部科学省
測定エリア【C】 (約30km南)	3月22日14時59分	11.5 *2	降雨無し	文部科学省
測定エリア【C】 (約30km南)	3月22日15時01分	13.5 *2	降雨無し	文部科学省
測定エリア【C】 (約30km南)	3月22日15時05分	10.0 *2	降雨無し	文部科学省
測定エリア【C】 (約30km南)	3月22日15時09分	13.5 *2	降雨無し	文部科学省
測定エリア【C】 (約30km南)	3月22日15時10分	11.0 *2	降雨無し	文部科学省
測定エリア【C】 (約30km南)	3月22日15時12分	10.5 *2	降雨無し	文部科学省
測定エリア【C】 (約25km南)	3月22日15時15分	10.0 *2	降雨無し	文部科学省
測定エリア【C】 (約25km南)	3月22日15時50分	8.5 *2	降雨無し	文部科学省
測定エリア【C】 (約30km南)	3月22日15時52分	8.0 *2	降雨無し	文部科学省
測定エリア【C】 (約30km南)	3月22日15時54分	9.0 *2	降雨無し	文部科学省
測定エリア【C】 (約30km南)	3月22日15時56分	13.0 *2	降雨無し	文部科学省

* 1 GM(ガイガー=ミューラー計測管)における値

* 2 電離箱における値

* 3 NaI(ヨウ化ナトリウム)シンチレータにおける値

場所(福島第1発電所からの距離)	測定日時	数値(マイクロシーベルト/時) (記載のない限り屋外)	天候	実施者
測定エリア【C】 (約30km南)	3月22日16時00分	11.0 * ²	降雨無し	文部科学省
測定エリア【C】 (約30km南)	3月22日16時04分	13.0 * ²	降雨無し	文部科学省
測定エリア【C】 (約30km南)	3月22日16時05分	9.0 * ²	降雨無し	文部科学省
測定エリア【C】 (約30km南)	3月22日16時09分	8.0 * ²	降雨無し	文部科学省
測定エリア【C】 (約25km南)	3月22日16時10分	8.5 * ²	降雨無し	文部科学省

福島第一原子力発電所周辺の走行モニタリング結果



測定日時
 3月22日
 9時08分～16時10分

●測定エリア

A
 2.3～50.2

B
 0.4～0.6

C
 7.0～13.5

単位:マイクロシーベルト毎時

屋内退避及び避難等に関する指標

予測線量 (単位: μSv)		防護対策の内容
外部被ばくによる実効線量	内部被ばくによる等価線量 <ul style="list-style-type: none"> ・ 放射性ヨウ素による小児甲状腺の等価線量 ・ ウランによる骨表面又は肺の等価線量 ・ プルトニウムによる骨表面又は肺の等価線量 	
10,000～ 50,000	100,000～ 500,000	住民は、自宅等の屋内へ退避すること。その際、窓等を閉め気密性に配慮すること。 ただし、施設から直接放出される中性子線又はガンマ線の放出に対しては、指示があれば、コンクリート建家に退避するか、又は避難すること。
50,000 以上	500,000 以上	住民は、指示に従いコンクリート建家の屋内に退避するか、又は避難すること。

「原子力施設等の防災対策について」(昭和 55 年 6 月 30 日原子力安全委員会決定 (最終改訂 平成 22 年 8 月 24 日)) より

福島第一原子力発電所の20km以遠のモニタリング計画の充実について

平成23年3月21日

文部科学省

1. 目的・概要

福島第一原子力発電所の事故を受け、20km以遠の地域のモニタリングの計画を以下のとおり充実する。

2. 基本方針

(1) 空間放射線量率の測定

① カーモニタリング

文部科学省、福島県、警察庁、防衛省、電力会社等の関係機関と協力して、モニタリングカーを用いて、福島第一原子力発電所の20km以遠の放射線量率を測定する。

特に、広域な汚染地域の効率的なモニタリングのために、現状の定点観測地点の測定頻度を減らして、放射性物質の濃度の高い地域を推定し、より広域の空間線量率の測定が可能な走行サーベイを行い、欠落している地域を補完する。

② 簡易型線量計の設置による固定測定点の増加

簡易型線量計を設置し、集積線量を測定するための固定測定点の増加を図る。(現在、約60個の簡易型線量計を現地に向け発送済み。到着次第、順次設置)

(2) 放射能濃度の測定(空气中、地表面・土壌)

① 空气中のダスト、地表面・土壌のサンプリング

モニタリングカーを用いて、福島第一原子力発電所の20km以遠における放射線量の高い地域から優先的に空气中の放射性物質、地表面及び土壌をサンプリングして、放射能濃度を測定する。

② ベータ核種分析

上記のうち、ヨウ素とセシウムの放射能濃度の高い試料については、ベータ線の影響把握のため、ストロンチウム90の放射能濃度を測定する。

(3) 詳細航空サーベイ

準備が整い次第、防衛省のヘリに原子力安全技術センターの航空サーベイシステムを搭載し、地表面の汚染状況の測定を行う。

《 日常生活と放射線 》

